

原地区 各整備の概算整備費（参考）

これまでに提案された施策等の整備について、参考として一般的な類似事業の金額を算定しました。実際に整備する場合には、施設の規模やグレードなどを考慮したうえで、再度、算定しなおす必要があります。

| 整備（案） | 概算整備費 | 概算整備費算出のための設定条件 |
|-------------------------------------|----------|---|
| 歴史文化の資料館 | 約 5 億円 | 敷地面積 3000 m ² 、床面積 1500 m ² 程度の資料館（原地区センターの床面積（約 27,00 m ² ）の半分程度）を整備するものとして、用地費 5 万/m ² 、施設整備費 20 万/m ² で試算 |
| 観光案内・休憩所 | 約 1.0 億円 | 床面積 200 m ² 、敷地 400 m ² 程度の施設を整備するものとして、整備費 20 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算 |
| 原駅南北の回遊性確保（駅舎改修） | 約 30 億円 | 自由通路駅舎改築計画の事例（袋井駅）より想定 |
| 海岸、原駅から浮島 IC へつながる交通軸 | 約 40 億円 | 20m の道路を 2km 整備するものとし、整備費 5 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算 |
| 沼川新放水路整備 | — | 事業費精査中 |
| 富士山などの眺望を活かした施設 | 約 1.5 億円 | 展望台施設整備の事例（富山港展望台）より 1.5 億円を想定 |
| 医療施設（高齢者施設、子どものための医療施設、介護施設、研究施設など） | 約 225 億円 | 市民病院建設計画の事例（中東遠総合医療センター）より想定 |
| 看護、介護関連の学校 | 約 15 億円 | 床面積 3000 m ² 、敷地 10000 m ² 程度の施設を整備するものとして、整備費 20 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算 |
| 公園・グラウンド・スポーツ施設 | 約 14 億円 | 20000 m ² の公園を整備するものとして、整備費 2 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算 |
| 貨物駅 | 約 140 億円 | 現計画における概算事業費 |
| 南北道路の新設（オーバー立体） | 約 60 億円 | 他事例（湖西市）の事業費（用地費込み）約 30 億円より、2 路線整備するものとして試算。 |
| 狭隘道路の改善 | 約 3 億円 | 1km の狭隘道路を整備するものとして、用地取得分 2m×10000m×5 万/m ² +整備費 1km×4m×5 万円/m ² で試算 |
| 津波避難タワー | 約 2 億円 | 津波避難タワーの事例（袋井市）より想定 |
| 道の駅（観光センター、飲食、物販、仮眠所など） | 約 7 億円 | 平均的な道の駅（施設面積 1000 m ² ）の整備費を採用 |
| ピオトープ、自然・運動公園、市民農園、 | 約 20 億円 | 2ha 程度のピオトープ及び市民農園、運動公園を整備するものとして、整備費 5 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算 |
| 新駅 | 約 14 億円 | 東静岡駅の駅舎の整備費（13.7 億円）を参考にした |
| サイクリングロード（沼川桜並木沿い） | 約 1 億円 | 幅員 4m の道路を 5km 整備するものとし、整備費 2 万/m ² として試算 |
| 物流基地（ターミナル） | 約 23 億円 | 床面積 5,000 m ² 、敷地 2.5ha 程度の施設を整備するものとして整備費 20 万/m ² +用地費 5 万/m ² で試算 |